

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 8 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1

1 ア

2

2 アとウ

ぬりつぶされている マスの かずを くらべます。

3

(1)

3 エ

(2)

4 ウ

4

5 イ

なかみを うつした コップの かずで くらべます。

5

(1)

6 ウ

【ず】



5まい つかった

7まい もらった

いま もっている おりがみ 17まい

(2)

7 ア

【ず】

青い 花



白い 花



9本 おおい。

6

8 エ

〔算数〕 小3 組 番 名前

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 8 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1

1 ウ

2

①のわけ
2 イ

②のわけ
3 ウ

3本の直線 (ちよくせん) でかこまれた形を三角形といいます。

3

(1) 4 イ

(2) 5 ウ

(3) 6 イ

4

7 ウ

(もっていたおり紙の数) が全体の数になります。

5

8 ア、エ

分数は、どの数をもとの大きさとしているのかを考えることが大切です。

令和5年度「ほっかいどうチャレンジテスト」前年度問題（第1回）
 小学校第4学年

算数 解答（児童用）

1	1 ア、ウ	8分の1の8こ分は、8分の8で1と同じ大きさです。
----------	-----------------	---------------------------

2	(1) 2 ① ウ	(2) 3 ② イ	(3) 4 ③ ア
----------	---------------------	---------------------	---------------------

3	(1) 5 イ	(2) 6 ウ
----------	-------------------	-------------------

4	(1) 7 ②	(2) 8 エ	2kg300gは2kgよりも300g重く、1750gは2kgよりも250g軽いので、2kgにいちばん近い重さは1750gになります。
----------	-------------------	-------------------	--

5	(1) 9 150g	(2) 10 90g	あずきの重さは、全体の重さ（あずきと箱の重さ）から箱の重さを引くことで求めることができます。
----------	----------------------	----------------------	--

6	(1) 11 イ	(2) 12 エ
----------	--------------------	--------------------

令和5年度「ほっかいどうチャレンジテスト」前年度問題（第1回）
小学校第5学年

算数 解答（児童用）

★先生方へ～解答欄の 1 ～12 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1 ① 1 2 ② 4 3 ③ 2 2

2 ④ 角アの角度 250 度 ⑤ 説明 ①

角アを180度と70度に分けて調べたことと
180度と70度を足したことを説明します。

3 (1) ⑥ エ (2) ⑦ イ

4 (1) ⑧ ウ 「ハンカチを持ってきた人数であること」「ティッシュペーパーを持ってこなかった人数であること」を説明します。
(2) ⑨ ウ ⑩ 「8」の位置 ②

5 (1) ⑪ ア (2) ⑫ イ

折れ線グラフでは、線のかたむきに注目すると、変わり方がくわしくわかります。
線のかたむきが急であるほど、変わり方が大きいことを表しています。

令和5年度「ほっかいどうチャレンジテスト」前年度問題（第1回）
 小学校第6学年

算数 解答用紙（児童用）

★先生方へ～解答欄の 1 ～ 16 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1 (1) 1

(2) 2

180÷0.6は「0.6mのリボンの代金が180円であること」、
 1800÷6は「6mのリボンの代金が1800円であること」を示
 しています。どちらもリボン1mの代金を求めています。

2 3 式

4 に入る数
 400

増える前の量を□とすると、20%
 増量したあとの量は、1.2倍になりま
 す。ですから、式は、 $\square \times 1.2 = 480$
 となります。□の大きさは $480 \div 1.2$
 で求められます。

3 (1) 5

(2) 6

グラフ2から「市全体の水の使
 用量」は変化がないことがわか
 り、グラフ3から「市の人口」が
 増えていることがわかります。
 これらを関連付けると、1人あ
 たりの水の使用量は減っていると
 判断することができます。

4 (1) 7

(2) 8

5 (1) 9

(2) 10

$80(\text{cm}) \times 24(\text{人}) = 1920(\text{cm})$ は、24人分のリボンの長さを表しています。
 $2000(\text{cm}) \div 80(\text{cm}) = 25(\text{人})$ は、1人分のリボンを25本取ることができるかを表しています。
 $2000(\text{cm}) \div 24(\text{人}) = 83.3\cdots(\text{cm})$ は、リボンを24人で分けると、一人分が $83.3\cdots(\text{cm})$ であるこ
 を表しています。

6 (1) 11

(2) 12

7 (1) 13

(2) 14

表にはいろいろな情報が示さ
 れているので、数の意味を考え
 ながら、目的に応じて必要な情
 報を取り出し、資料を読み取る
 ようにしましょう。

8 (1) 15

(2) 16

病院前を通るバスは $12 \div 24$ は
 0.5 であることから、30分かか
 ることがわかります。

学校前のバス停からスーパーマーケット前のバス停までは18分かかります。
 スーパーマーケット前のバス停から歴史資料館前のバス停までは、300mあり、分速60mで歩
 くことから、 $300 \div 60$ で求めます。したがって、式は $18 + 300 \div 60$ となります。